



ら ぶ っ く
La・BOOK

4月号

No.118

「りぶサポ」って面白い!!

今年度で3回目となる穂高商業高校との包括連携事業「りぶサポ」。「りぶサポ」とは「Library（図書館）」「Supporter（サポーター）」という意味の込められた、図書館職員と一緒に現役の高校生がYA（ヤングアダルト：中高生向けの資料）を盛り上げる活動です！

3期生となる今年度の部員は同じワープロ部に所属する仲良し4人組。好きな本のジャンルも読む冊数もバラバラで、色々な意見が出たメンバーでした！



今年度は初めてTwitterでデジタルPOPとしておすすめ本を紹介する「Twitter 推薦文」にチャレンジ！日頃の部活で培ったタイピングの腕をそれぞれに発揮し、絵本や小説など、部員おすすめの本を紹介していただきました。

紹介する本を選ぶとき、「絵本しか勝たん！」と絵本コーナーへ直行する部員も。（「〇〇しか勝たん」とは、そのものが最高、勝るものはないという意味の若者の間で流行している（いた？）俗語だそうです）若い世代と直接言葉を交わし、改めてジェネレーションギャップを感じました……。

また恒例のYAコーナーの棚レイアウトでは、りぶサポで毎年大人気の活動「見計らい」（実際の本のサイズや内容を見ながら購入するか決める選書方法です）を実施。若い感性で選ばれた10冊の本を新しく購入しました。



元々図書館に所蔵していた本もあちらこちらの棚から選抜し、最終的に「飯テロ」「映える本」「絵本しか勝たん」などコーナー名にも若い感性が散りばめられた素敵な棚が完成しました。

☆安曇野市図書館5月のイベント予定☆

(^^♪おはなし会^^♪)

開催館	おはなし会名	開催日	開催時間	定員
中央	おはなしのどびら	11日・18日・25日 (各水曜日)	10時30分から (乳幼児以上対象)	先着7組
	さんぽ市おはなし会	21日(土)	10時30分から (幼児以上対象)	先着7組
豊科	ちいさいたんぽぽ	20日(金)	11時から (乳幼児以上対象)	先着7組
	おはなしたんぽぽ	20日(金)	16時30分から (幼児以上対象)	先着7組
三郷	ポケットの会	14日(土)	10時30分から (乳幼児以上対象)	先着10組
	おはなし会	24日(火)	11時から (乳幼児以上対象)	先着10組
堀金	おはなしのへや	17日(火)	10時30分から (乳幼児以上対象)	先着7組
	おりのへや	25日(水)	16時30分から (幼児以上対象)	先着7組
明科	子どもと大人の おはなし会	28日(土)	11時から (乳幼児以上対象)	先着5組



※中央図書館
5月は映画上映会はお休みです。
※堀金図書館
5/31(火)～6/5(日)の間
蔵書点検で休館します。

一般書 『一〇三歳になってわかったこと 人生は一人でも面白い』

篠田桃紅/著 幻冬舎

昨年3月に108歳で亡くなった美術家 篠田桃紅が103歳の時に書いた本。書とも絵とも見える自由な作風が認められ、世界的に有名になりました。切れ味のいい短いエッセイに、それを凝縮した一文が添えられています。

表紙

「養分を吸収して支えるのは、自分という根っこ」など率直な言葉も心に沁みます。気にいった言葉を選んで、その意味をエッセイで再度味わうのもいいと思います。長く生きて真の自由を味わってみたい!?そんな希望と勇気が生まれます。

児童書 『大ピンチずかん』

鈴木のりだけ/作 小学館

この本は、世の中の様々な大ピンチを、大ピンチレベルの大きさと、5段階のなりやすさで分類しています。大ピンチへの対処法も紹介されているから、これでどんな大ピンチがきても、大丈夫・・・?!

表紙

大人も一度は経験したことのある、身近に起こりうる大ピンチが、ユーモアたっぷりのかわいい絵で描かれていて、大人も子どもも楽しめます。

3月の貸出ランキング

一般書

- 1 女のいない男たち/村上春樹
- 2 52ヘルツのクジラたち/町田そのこ
- 3 流浪の月 The Wandering Moon / 風良ゆう
- 4 臨床の砦 青空/夏川草介
- 5 推し、燃ゆ/宇佐見りん



編集・発行・お問い合わせ



中央図書館 ☎84-0111
 豊科図書館 ☎71-4022
 三郷図書館 ☎76-3078
 堀金図書館 ☎72-3601
 明科図書館 ☎62-1122

(図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます) <http://www.city.azumino.nagano.jp/site/tosho>)

中央図書館

奮闘!?調べもの日記(レファレンス)

梓弓ってどんな弓?

「梓弓」というと和歌の枕詞を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか?

今回は武器として朝廷に献上されていた梓弓に関するレファレンスを紹介します。

梓弓とは、信濃・甲斐のような冷涼地帯に産する「あづさ」という名の植物を原材料とする弓の総称です。信濃・甲斐国産の梓弓は、6世紀から8世紀にかけて大和朝廷に献上されていたことが『延喜式』等の古い資料で確認することができます。『国史大辞典』には「あづさ」は材質が固く弓に好適、とあります。また梓巫女(神子)と呼ばれた人々が、呪力があるという梓弓を持ち、霊を自分に憑依させ、霊のかわりにその意思などを伝えたともいわれます。長野県内では伊勢山村(現在の上田市)に梓巫女が住む集落があったそうです。

このように、材質的にも樹木の聖性の面からも、梓弓は献上品として重宝されていたことがうかがえます。



表紙

<参考資料>

『古代・中世の信濃社会』銀河書房/1992年
『上田市誌 22巻』上田市/2002年

このレファレンスは、国立国会図書館が全国の図書館等と共同で構築する調べ物のための検索サービス「レファレンス協同データベース」に登録しました。

皆さんも、日頃疑問に思っていることなど調べる際には是非こちらのサイトもご参照ください。読書につながる楽しみを見つけられるかもしれません。

※レファレンス協同データベース <https://crd.ndl.go.jp/reference>

児童書

- 1 しろくまちゃんのほっとけーき/わかやまけん
- 2 あ・さ・ご・は・ん!/武田美穂
- 3 ちか100かいだてのいえ/いわいとしお
- 4 おつきさまこんばんは/林明子
- 5 しずくちゃん20/ぎぼりつこ

AV資料

- 1 借りぐらしのアリエッティ/米林宏昌
- 2 SEASONS COLOURS-春夏秋冬集/松任谷由実
- 3 男はつらいよ 第29作 寅次郎あじさいの恋/山田洋次

※編集後記※
 この図書館だよりが発行される頃には、安曇野は桜の花が咲いて、4月から新しい生活をスタートさせる方もいます。ことと、思います。新入生・新社会人・引越し・一人暮らし・セカンドライフなど、図書館ではそれぞれ、の人生の転機に読みたいなあと思つうな本もきつとみつかると思っています。春の読書をお楽しみください。

